

平成25年度 拓殖大学学友会北海道連合会支部長・役職者会議  
式 次 第

2013.10.26 於：札幌エクセルホテル東急

司 会 事務局長 岡本 浩一 (学74期)

- |            |        |               |           |
|------------|--------|---------------|-----------|
| 1. 開 会 の 辞 | 幹 事 長  | 大平 隆敏 (学72期)  |           |
| 2. 校 歌 斉 唱 |        |               |           |
| 3. 代 表 挨拶  | 代 表    | 大館 一生 (学67期)  |           |
| 4. 役 員 紹介  | 顧問     | 清信 一士 (学61期)  | 十勝支部顧問    |
|            | 顧問     | 三好 明彦 (学62期)  | 札幌支部顧問    |
|            | 相談役    | 億貞 純一郎 (学64期) | 旭川支部顧問    |
|            | 相談役    | 北川 壮一郎 (学64期) | 札幌支部顧問    |
|            | 相談役    | 茂田 敏夫 (学65期)  | 空知支部顧問    |
|            | 相談役    | 大森 眞 (学68期)   | 旭川支部顧問    |
|            | 代表     | 大館 一生 (学67期)  | 札幌支部長     |
|            | 副代表    | 能登谷 教夫 (学61期) | 林-77紋別支部長 |
|            | 副代表    | 村田 憲俊 (学70期)  | 小樽後志支部長   |
|            | 幹事長    | 大平 隆敏 (学72期)  | 深川支部長     |
|            | 副幹事長   | 林原 秀則 (学67期)  | 十勝支部長     |
|            | 幹事     | 増子 一男 (学65期)  | 空知支部長     |
|            | 幹事     | 吉田 勤 (学69期)   | 函館支部長     |
|            | 監事     | 斉藤 長生 (学64期)  | 北見支部長     |
|            | 監事     | 鶴沼 康有 (学65期)  | 釧路支部長     |
|            | 監査役    | 福田 稔 (学66期)   | 室蘭支部長     |
|            | 監査役    | 木幡 光範 (学80期)  | 旭川支部長     |
|            | 幹事     | ※田中 利幸 (学72期) | 稚内支部長     |
|            | メイプル代表 | 浅野 憲 (学67期)   | 札幌支部副支部長  |
|            | 事務局長   | 岡本 浩一 (学74期)  | 札幌支部事務局長  |

平成25年度

拓殖大学学友会北海道連合会  
支部長・役職者会議

期日：平成25年10月26日 於：札幌エクセルホテル東急



拓大北海道連合会支部長総会 (2013.6.29)

5. 議 題 (会則により連合会代表が議長)

- (1) 全国連合会会長会議報告 10月18日
- (2) 各支部からの活動報告
- (3) 平成26年度全道学友大会開催について
- (4) 北海道連合会各支部の今後について
  - ①推進PJ推薦メンバー ②北海道連合会のブロック制について
  - ③北海道連合会方向性 ④稚内支部の統廃合 ⑤その他

※出席者名簿

役職	氏名	期別	役職	氏名	期別
相談役 (札幌支部顧問)	北川 壮一郎	学67	相談役 (旭川支部長顧問)	大森 眞	学68
代表 (札幌支部長)	大館 一生	学67	幹事長 (深川支部長)	大平 隆敏	学72
副幹事長 (十勝支部長)	林原 秀則	学67	幹事 (空知支部長)	増子 一男	学65
幹事 (函館支部長)	吉田 勤 代理：佐藤利幸	学69 学72	監事 (根釧支部長)	鶴沼 康有	学65
メイプル北海道代表	浅野 憲	学67	事務局長 (札幌支部事務局長)	岡本 浩一	学74
プロシエト推薦人 (札幌支部相談役)	新妻 浩武	学64	プロシエト推薦人 (札幌支部幹事長)	石山 雅博	学71

校 歌

宮原氏平 作詞  
水井建子 作曲

1 右手に文化の炬をかかげ  
扶桑の岸に声あげて  
閉は消えよと呼ぶは誰ぞ  
人は醒めよと呼ぶは誰ぞ  
歩呼輝ける雄渾の  
姿を我の精神なる

2 雲は塔の色に飛ぶ  
南國水はたぎるとも  
春光水久にへだてたる  
北地に水とどまとも  
仰いで星を見るところ  
拓かまやまじ我が行手

3 人種の色と地の境  
我が立つ前に差別なし  
音雨ひとしく湿さば  
魂確やかに花咲かむ  
使命は赤し青年の  
力あふるる海の外